

社会福祉法人寿光会 行動計画

職員が仕事と子育てを両立することができ、女性にも働きやすい魅力ある職場環境づくりにより、すべての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する

1 計画期間 令和7年4月1日～ 令和17年3月31日

2 当法人の課題

- (1) 職員不足の軽減策として、高齢者の職員等も獲得していきたい
- (2) 職員不足の軽減策として、離職率の低下そして勤続年数を延ばしたい
- (3) 出産・子育て・介護等を機に離職するケースを低下させたい

3 数値目標

目標1 採用した職員に占める女性職員の割合を 72.1%→80%以上とする	(女、次)
目標2 男女の平均勤続年数の差異(全職員)を 95.8%→100%とする	(女、次)

4 取組内容

取組1 高齢者の女性にも働いてもらいやすい環境を検討・整備する

- ・R7年4月～ 高齢者の女性にも好まれる職場環境の調査
- ・R7年9月～ 実行可能な職場環境改善の検討
- ・R8年4月～ 職場環境改善の整備
- ・R8年9月～ 高齢者の女性にも指示される求人での募集
- ・R12年4月～ 上記の結果・評価及び再取組（調査・検討・整備及び募集）

取組2 女性にも長く働きやすい環境を検討・整備する

- ・R7年4月～ 女性職員にも好まれる職場環境の調査
- ・R7年9月～ 実行可能な職場環境改善の検討
- ・R8年4月～ 職場環境改善の整備
- ・R8年9月～ 女性職員にも好まれる職場環境の公表
- ・R12年4月～ 上記の結果・評価及び再取組（調査・検討・整備及び公表）

取組3 男女共に両立支援制度を利用しやすい環境を整備する

- ・R7年4月～ 両立支援制度の取得に関する問題点等の調査
- ・R7年9月～ 両立支援制度に関する再周知
- ・R8年4月～ 管理者への両立支援制度に関する再説明実施
- ・R8年9月～ 休業から復職した社員が相談できる窓口等の検討